

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書（護岸概成時）

（令和 7 年 3 月分）

【海域生態系調査】

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局

大 阪 港 湾 局

大 阪 湾 広 域 臨 海 環 境 整 備 セ ン タ ー

目 次

I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 I - 1
- 2. 調査結果の概要 I - 3

II 事後調査結果

- 1. 海域生態系調査 II - 1

I 事後調査の概要

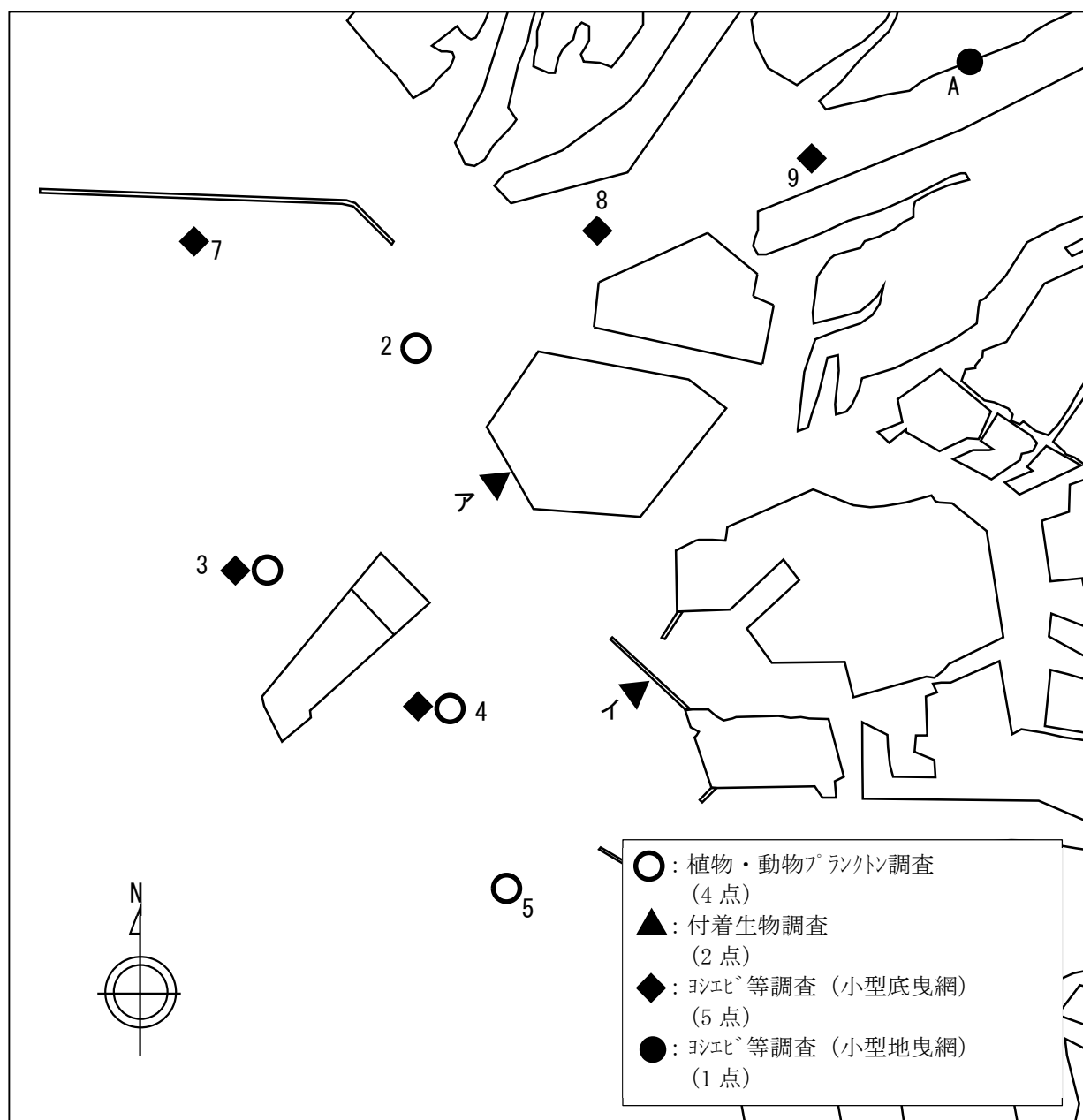
1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和7年3月の事後調査（海域生態系調査）の概要は表－1に、調査点の位置は図－1に示すとおりである。

表－1 事後調査（海域生態系調査）の概要（令和7年3月）

（8）海域生態系

調 査 項 目			調査範囲・調査点	調査頻度	調査期間	調査方法(試料採取方法)	
植物プランクトン調査			種組成、細胞数	4点×2層 【2, 3, 4, 5】 (海面下1m、海底面上2m)	4回 (2, 5, 8, 11月)	—	ハンドポンプ型採水器を用いて採水し、室内分析を行う。
動物プランクトン調査			種組成、個体数	4点×1層 【2, 3, 4, 5】 (鉛直曳き)	4回 (2, 5, 8, 11月)	—	北原式定量ネットを用いて採取し、室内分析を行う。
付着生物調査①			種組成、個体数、湿重量	2点3層 【7, 1】 (平均水面、大潮期最低潮面、大潮期最低潮面-1m)	4回 (2, 5, 8, 11月)	—	ダイバーによる目視観察及び採取調査を行う。
付着生物調査②			ムササギガイ現存量調査	2点 【7, 1】	4回 (2, 5, 8, 11月)	—	ダイバーによる目視観察及び採取調査を行う。 採取調査ではムササギガイの分布が比較的均質な場所を選び、分布層の上位・中位・下位の3層で採集する。 また、目視観察では0.5～1m毎に被度と厚みを測定する。
水産生物①	ヨシエビ等現存量調査	小型底曳網調査	種別個体数、全長	5点 【3, 4, 7, 8, 9】	12回 (毎月)	3月8日	カバーネットを付けた石桁網又はこれと同等の漁具を用い曳網を行う。
			水温、塩分、DO				船上より測定器を垂下し、1mビッチで測定する。
水産生物②	ヨシエビ等現存量調査	小型地曳網等調査	種別個体数、全長	淀川の岸辺1点	4回/年 (3, 4, 10, 11月)	3月28日	淀川の岸辺で小型地曳網等を用いて曳網を行う。
			水温、塩分				採水し、機器測定を行う。



図—1 海域生態系調査点（令和7年3月）

2. 調査結果の概要

(1) 海域生態系調査

1) 植物プランクトン【海域生態系様式 1 号】

3 月は調査なし。

2) 動物プランクトン【海域生態系様式 2 号】

3 月は調査なし。

3) 付着生物①【海域生態系様式 4、5 号】

3 月は調査なし。

4) 付着生物②【海域生態系様式 6 号】

3 月は調査なし。

5) 水産生物(ヨシエビ等)(小型底曳網調査)【海域生態系様式 7、8 号】

水温は、水深 0.5m で 8.3～8.9℃、海底面上 1.0m で 9.1℃であった。

塩分は、水深 0.5m で 26.5～30.6、海底面上 1.0m で 31.6～32.2 の範囲にあった。

溶存酸素量(DO)は、水深 0.5m で 8.5～9.4mg/L、海底面上 1.0m で 8.3～9.0mg/L の範囲にあり、DO 飽和度は水深 0.5m で 86.1～96.8%、海底面上 1.0m で 88.2～96.0% の範囲にあった。

生物の出現種数は、全調査点の合計で魚類 11 種類、甲殻類 8 種類、頭足類 1 種類、その他 4 種類の計 24 種類であった。

個体数は、魚類は 0～20 個体、甲殻類が 0～96 個体、頭足類が 0～7 個体、その他が 0～39 個体の範囲にあり、湿重量は、魚類が 0～16,784.4 g、甲殻類が 0～71.0 g、頭足類が 0～10.2 g、その他が 0～214.0 g の範囲にあった。

個体数による主な出現種はスベスベエビ、アカエビ、アカエイであり、スベスベエビは調査点 3、4 で、アカエビは調査点 4 で、アカエイは調査点 3、7 で主要種となった。

湿重量による主な出現種は、アカエイであり、アカエイは調査点 3、7、8 で主要種となった。

6) 水産生物(ヨシエビ等)(小型地曳網等調査)【海域生態系様式 9 号】

調査時の水温は 15.0℃、塩分は 14.5 であった。

生物の出現種類数は、合計で魚類 7 種類、甲殻類 1 種類、その他 1 種類の計 9 種類であった。

個体数は、魚類は 214 個体/曳網、甲殻類が 3 個体/曳網、その他が 1 個体/曳網であり、湿重量は、魚類が 18.2 g/曳網、甲殻類が 0.1 g 未満/曳網、その他が 5.2 g/曳網であった。

個体数による主な出現種はスズキ、湿重量による主な出現種は、スズキ、マガキであった。

Ⅱ 事後調査結果

水産生物調査結果（小型底曳網調査①）（1）[令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点		3	4	7
項目				
種類数	魚類	7	6	4
	甲殻類(エビ・カニ類)	4	5	2
	頭足類(イカ・タコ類)	1	1	
	その他		3	
	合計	12	15	6
個体数	魚類	17	20	19
	甲殻類(エビ・カニ類)	10	96	2
	頭足類(イカ・タコ類)	1	7	
	その他		3	
	合計	28	126	21
湿重量 [g]	魚類	16,784.4	123.2	11,036.8
	甲殻類(エビ・カニ類)	45.7	71.0	6.7
	頭足類(イカ・タコ類)	1.1	10.2	
	その他		150.9	
	合計	16,831.2	355.3	11,043.5
主要種 個体数[%]		アカエイ 6 (21.4) シヤコ 5 (17.9) ハタテヌメリ 4 (14.3) スベスベエビ 3 (10.7) メイタカレイ 3 (10.7)	スベスベエビ 59 (46.8) アカエビ 26 (20.6)	アカエイ 15 (71.4)
主要種 湿重量[%]		アカエイ 16,248.3 (96.5)	アカカレイ 140.9 (39.7) アカシビラメ 102.6 (28.9)	アカエイ 10,082.4 (91.3)
主要種の 全長[cm] (平均値)	アカカレイ		7.9	
	サルボウカレイ			
	トリカレイ		2.5	
	シヤコ	7.1	8.2	7.8
	アカエビ		4.2	
	スベスベエビ	3.5	3.5	4.1
	アカエイ	70.7		52.5
	キチヌ	33.0		31.0
	ハタテヌメリ	6.6	4.8	
	メイタカレイ	4.6	4.5	
	アカシビラメ		24.5	

- 注) 1. 個体数、湿重量は1網当たりで示す。
2. 平均欄の種類数は、総種類数を示す。
3. 主要種は各調査点での個体数または湿重量の上位5種のうち、組成比率が10%以上のものを示す。
4. 主要種の全長欄のメイタカレイ類は殻長を示す。

水産生物調査結果（小型底曳網調査①）（2）[令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

項目		調査点	8	9	平均
種類数	魚類		6		11
	甲殻類(エビ・カニ類)		2		8
	頭足類(イカ・タコ類)				1
	その他		3		4
	合計		11	0	24
個体数	魚類		7		13
	甲殻類(エビ・カニ類)		3		22
	頭足類(イカ・タコ類)				2
	その他		39		8
	合計		49	0	45
湿重量 [g]	魚類		5,655.8		6,720.0
	甲殻類(エビ・カニ類)		2.1		25.1
	頭足類(イカ・タコ類)				2.3
	その他		214.0		73.0
	合計		5,871.9	0.0	6,820.4
主要種 個体数[%]			トリカノイ 19 (38.8) サルボウカノイ 18 (36.7)		スヘスヘエビ 13 (28.6) アカエビ 5 (11.6) アカエイ 5 (10.3)
主要種 湿重量[%]			アカエイ 4,953.6 (84.4) キチヌ 685.2 (11.7)		アカエイ 6,256.9 (91.7)
主要種の 全長[cm] (平均値)	アカガノイ		3.7		5.1
	サルボウカノイ		2.7		2.7
	トリカノイ		2.4		2.4
	シヤコ				7.4
	アカエビ				4.2
	スヘスヘエビ		-		3.5
	アカエイ		60.7		58.0
	キチヌ		35.9		32.7
	ハタテヌメリ		8.1		5.9
	メイトカレイ		8.9		4.8
	アカシビラメ				24.5

- 注) 1. 個体数、湿重量は1網当たりで示す。
2. 平均欄の種類数は、総種類数を示す。
3. 主要種は各調査点での個体数または湿重量の上位5種のうち、組成比率が10%以上のものを示す。
4. 主要種の全長欄の「メイトカレイ」類は殻長を示す。
5. 主要種の全長欄の「-」は破損により測定不可能であったことを示す。

海域生態系様式第8号

水産生物調査結果（小型底曳網調査②） [令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点：3

項目 水深[m]	水温[℃]	塩分[-]	DO[mg/l]	DO飽和度 [%]
0.5	8.4	30.6	9.3	96.1
1.0	8.4	30.6	9.3	96.2
2.0	8.4	30.6	9.3	96.2
3.0	8.6	30.9	9.2	96.6
4.0	8.6	30.9	9.4	98.4
5.0	8.6	31.0	9.5	99.2
6.0	8.6	31.1	9.5	100.1
7.0	8.9	31.2	9.5	100.5
8.0	8.9	31.4	9.5	100.5
9.0	9.0	31.5	9.3	98.6
10.0	9.0	31.5	9.2	97.4
11.0	9.0	31.6	9.1	96.8
12.0	9.1	32.0	9.0	95.5
13.0	9.1	32.2	8.9	94.3
14.0	9.1	32.2	8.9	94.3
15.0				
16.0				
17.0				
18.0				
19.0				
20.0				
海底面上1.0	9.1	32.2	8.8	94.2

海域生態系様式第8号

水産生物調査結果（小型底曳網調査②） [令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点：4

項目 水深[m]	水温[℃]	塩分[-]	DO[mg/l]	DO飽和度 [%]
0.5	8.6	28.7	9.4	96.8
1.0	8.6	29.2	9.4	96.7
2.0	8.9	30.8	9.2	97.0
3.0	9.0	31.2	9.2	97.3
4.0	9.0	31.6	9.2	97.8
5.0	9.0	31.7	9.2	98.1
6.0	9.0	31.8	9.2	97.8
7.0	9.0	32.0	9.2	97.6
8.0	9.1	32.2	9.1	96.9
9.0	9.1	32.2	9.0	96.1
10.0	9.1	32.2	9.0	95.9
11.0	9.1	32.2	9.0	95.9
12.0	9.1	32.2	9.0	96.0
13.0	9.1	32.2	9.0	96.0
14.0				
15.0				
16.0				
17.0				
18.0				
19.0				
20.0				
海底面上1.0	9.1	32.2	9.0	96.0

海域生態系様式第8号

水産生物調査結果（小型底曳網調査②） [令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点： 7

項目 水深[m]	水温[℃]	塩分[-]	DO[mg/l]	DO飽和度 [%]
0.5	8.6	29.9	9.1	94.6
1.0	8.7	30.2	9.1	95.2
2.0	8.9	30.8	9.2	96.2
3.0	8.9	30.9	9.2	96.9
4.0	8.9	31.5	9.2	97.4
5.0	8.9	31.7	9.2	97.5
6.0	9.0	31.8	9.2	97.2
7.0	9.0	31.9	9.0	95.7
8.0	9.0	31.9	8.7	92.8
9.0	9.0	32.1	8.8	93.8
10.0	9.1	32.2	8.8	93.2
11.0	9.1	32.2	8.7	92.3
12.0	9.1	32.2	8.6	91.7
13.0				
14.0				
15.0				
16.0				
17.0				
18.0				
19.0				
20.0				
海底面上1.0	9.1	32.2	8.5	90.9

海域生態系様式第8号

水産生物調査結果（小型底曳網調査②） [令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点：8

項目 水深[m]	水温[℃]	塩分[-]	DO[mg/l]	DO飽和度 [%]
0.5	8.9	30.2	8.5	88.7
1.0	8.8	30.0	8.7	91.0
2.0	8.8	30.0	8.9	92.9
3.0	8.9	31.6	8.8	93.4
4.0	9.0	32.1	8.7	92.9
5.0	9.0	32.1	8.5	90.2
6.0	9.1	32.2	8.5	90.9
7.0	9.1	32.2	8.5	90.7
8.0				
9.0				
10.0				
11.0				
12.0				
13.0				
14.0				
15.0				
16.0				
17.0				
18.0				
19.0				
20.0				
海底面上1.0	9.1	32.2	8.5	90.7

海域生態系様式第8号

水産生物調査結果（小型底曳網調査②） [令和7年3月分]

調査日：令和7年3月8日

調査点：9

項目 水深[m]	水温[℃]	塩分[-]	DO[mg/l]	DO飽和度 [%]
0.5	8.3	26.5	8.5	86.1
1.0	8.9	30.0	8.3	87.2
2.0				
3.0				
4.0				
5.0				
6.0				
7.0				
8.0				
9.0				
10.0				
11.0				
12.0				
13.0				
14.0				
15.0				
16.0				
17.0				
18.0				
19.0				
20.0				
海底面上1.0	9.1	31.6	8.3	88.2

水産生物調査結果（小型地曳網等調査）〔令和7年3月分〕

調査日：令和7年3月28日

項目		調査点	A
水 温(表層)		[℃]	15.0
塩 分(表層)		[－]	14.5
種類数	魚類		7
	甲殻類(エビ・カニ類)		1
	頭足類(イカ・タコ類)		
	その他		1
	合計		9
個体数	魚類		214
	甲殻類(エビ・カニ類)		3
	頭足類(イカ・タコ類)		
	その他		1
	合計		217
湿重量 [g]	魚類		18.2
	甲殻類(エビ・カニ類)		+
	頭足類(イカ・タコ類)		
	その他		5.2
	合計		23.4
主要種 個体数 [%]		スズキ	198 (90.9)
主要種 湿重量 [%]		スズキ	16.4 (70.1)
		マカキ	5.2 (22.0)
主要種の 全長 [cm] (平均値)	スズキ		2.2
	マカキ		5.2

- 注) 1. 調査では4回曳網を行っている。
 2. 個体数、湿重量は1網当たりで示す。
 3. 主要種は調査点での個体数または湿重量の上位5種のうち、
 組成比率が10%以上のものを示す。
 4. +は0.1g未満を示す。
 5. 主要種の全長欄のニマカキ類は殻長を示す。